

大日向食堂だより

-Vol.10-



えほうま 恵方巻きの「恵方」ってなに？

「恵方」とは、
その年の福の神さまがいる
おめでたい方角のこと。

2020年の恵方は...
西南西

2/3は**節分**！「季節を分ける」と書きます。
翌日の2/4は立春で、暦の上では春のはじまりです。
昔の日本では、春は一年のはじまりとされ、
とても大切にされてきました。そのため、
春がはじまる前の日、つまり冬と春を分ける日を
節分と呼ぶようになりました。

えほうま 恵方巻きを巻いてみよう！



のりは、ザラザラが内側、
サラサラが外側だよ～
のりの向こう側に、1cmほど
すきまをつくと巻きやすい♪

ごはんをのせすぎると、
のりからはみでちゃうよ～
うす～くのぼそう！

巻き終わったあと、ちゃんと
具が真ん中にきているかチェック！
どうしたら上手に巻けるかな～？



えほうま 恵方を向いて、
願い事をしながら
だまって食べよう😊

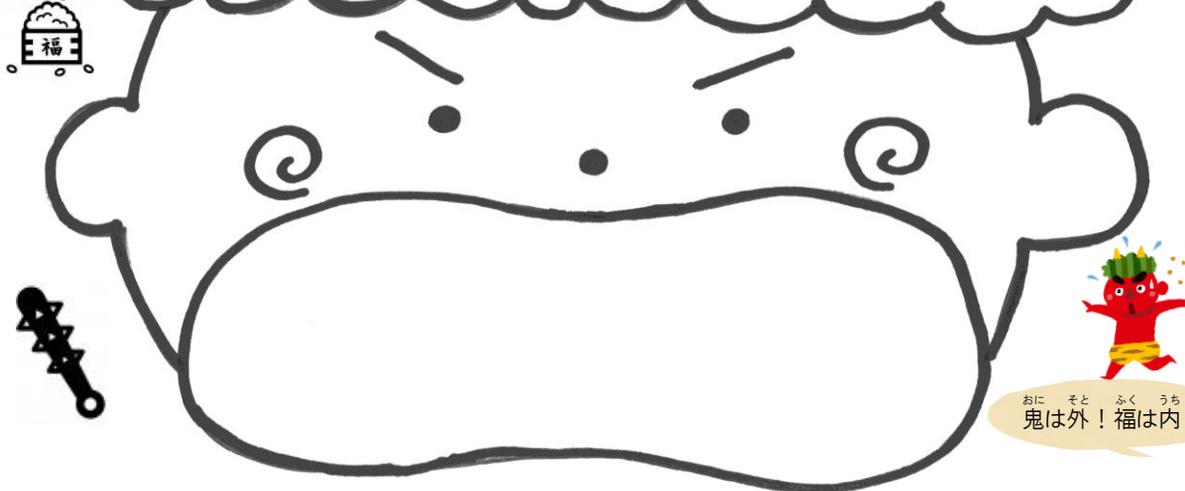


きりとると“お面”になるよ月

どうして豆まきをするの？

鬼に色をぬってね♪

鬼って聞くと、どんな姿を思い浮かべるかな？
実は、もともと鬼の姿は決まっていなくて、“見えない悪いもの”のことを
「鬼」と呼んでいたんだって。いろんな風に語り継がれて、今の鬼の姿になったんだ！
昔から、季節の変わり目には鬼が出ると考えられていて、
悪いもの(鬼)を追い払い、良いもの(福)を呼び込むために豆まきをするよ。



鬼は外！福は内！